



2019 年 3 月 15 日 No.9
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

建交労

2019 年春闘・月間推進ニュース

2019 年春闘勝利・大幅賃上げ獲得へ!

3.13-14 国民大行動!

2019 年春闘の最大の山場として 13 日の統一回答日を受けて、昨日 14 日は全労連・国民春闘共闘が提起する国民大行動（参加目標 50 万人）が全国各地でとりくまれています。建交労では、2 ヲ所（東京・京王新労組、大阪・西日本鉄道本部大阪地本）でストライキ行動がとりくまれました。京王新労組のとりくみは、京王バス・小金井営業所前に朝 10 時から支援者含め約 20 名が集まりました。全労連や地域労組、争議支



賃金引き上げ、組合差別をやめろ！スト集会を開催（東京・京王新労組分会 3 月 14 日）



ストライキおよび宣伝行動にとりくんだ、西日本鉄道本部仲間たち（大阪・天王寺駅 3 月 14）

援者たち

と共に 19 春闘における誠実回答と組合差別の撤回を訴えました。西日本鉄道本部では、組合員 3 名がストライキを実施、JR 天王寺駅及び JR 西日本本社前での宣伝行動を府本部・大阪労連の支援者ら 15 名で、JR 利用者の安全・安心を守るためにも、全ての労働者たちが人間らしく生活できる賃金の支払いと安定した雇用の確保を求めて 2019 年春闘に決起しています。各地でとりくみが実施されています。

**19 春闘要求提出状況 197 職場・44.5%、回答 35 ヲ所
各職場・地域で賃上げの風を巻き起こそう!**

19 春闘要求書にもとづく団交や回答引き出しが各地でとりくまれています。

首都圏集交団（11 社）は、「全社有額回答、トラック最賃への賛同、制度度要求」を獲得し、3 月 13 日妥結しました。大阪・関西支部は、大阪・兵庫の生コン企業各社との集団交渉をおこない、日雇い労働者の福利厚生や正規化、賃金協定の締結に向けて奮闘しています。各地で賃上げの風を巻き起こす、建交労をアピールしましょう。

* 各組織では春闘のとりくみ状況を把握し、データベースへの入力をお願いします。

2019年賃上げ回答状況（県別） 2019年3月15日現在

地本名	交渉単位数	要求提出数	要求提出率（％）	月給		
				要求額（円）	回答数	回答額（円）
JR	8	7	87.5	36,000	0	
北海道	20	0	0.0		0	
青森	4	0	0.0		0	
岩手	3	0	0.0		0	
宮城	0	0			0	
秋田	5	0	0.0		0	
山形	1	0	0.0		0	
福島	2	1	50.0	12,000	1	1,200
茨城	3	0	0.0		0	
栃木	5	0	0.0		0	
群馬	4	0	0.0		0	
埼玉	17	4	23.5	48,250	4	1,586
千葉	1	0	0.0		0	
東京	34	16	47.1	21,773	2	1,551
神奈川	18	12	66.7	43,750	5	0
新潟	4	0	0.0		0	
富山	2	0	0.0		0	
石川	0	0			0	
福井	0	0			0	
山梨	1	0	0.0		0	
長野	1	0	0.0		0	
岐阜	4	0	0.0		0	
静岡	13	9	69.2	35,644	1	7,723
愛知	72	10	13.9	29,667	4	1,600
三重	4	0	0.0		0	
滋賀	7	6	85.7	40,000	0	
京都	30	21	70.0	20,952	4	1,247
大阪	47	34	72.3	27,206	6	533
兵庫	62	52	83.9	37,404	3	2,139
奈良	1	0	0.0		0	
和歌山	13	0	0.0		0	
鳥取	2	0	0.0		0	
島根	0	0			0	
岡山	0	0			0	
広島	5	0	0.0		0	
山口	0	0			0	
徳島	7	7	100.0	31,857	0	
香川	0	0			0	
愛媛	0	0			0	
高知	1	0	0.0		0	
福岡	19	17	89.5	30,344	4	665
佐賀	2	0	0.0		0	
長崎	1	1	100.0	20,000	0	
熊本	8	0	0.0		0	
大分	3	0	0.0		0	
宮崎	0	0			0	
鹿児島	3	0	0.0		0	
沖縄	6	0	0.0		0	
全国平均	443	197	44.5	31,778	35	1,237

19春闘スタート

非正規労働者の正規化、 新規採用賃金の確立へ



3月6日、午後6時より、ヴィアーレ大阪で西日本建設関連オーナー会を窓口とするKURS(近畿生コン関連協議会)との「集合交渉」は経営側 41社 50名、組合側64名の出席のもとで開催されました。

19春闘は新たに、関西レディミックス労組が加わり、また労供労組10団体の労供連絡協議会がオブ参加されてのKURS4労組とオーナー会との集合交渉となりました。

19春闘集合交渉は、KURS幹事の藤川氏の司会ですすめられ、KURSから議長岡本氏より「労働側から色々な要求が出されますが、一つ一つ、協議を尽くし、早期に解決を図っていききたい。我々、労働組合としても新たな労使関係をめざしていきたいと思っています。旧来の考え方ではなく、新たな私たちをお互いに創り上げていく第1歩でございましてよろしくお願ひ致します。」と挨拶。

西日本建設関連オーナー会からは、顧問の木村氏より「我々、西日本建設関連オーナー会は、労組関係社以外、未組織社もあります。が、労使関係、ならびに賃金・労働条件については全てに携わることであります。こうした状況は非常に喜ばしい。」との挨拶。その後、KURS事務局長の岡元氏より19春闘統一要求書の趣旨説明を行いました。





KURS 19春闘統一要求は、経済要求・制度要求・労使関係について・政策要求の4つの柱で構成し、中でも特に日々雇用労働者の処遇改善や正規化、業種別統一労働条件の確立をめざしています。

現在、業界の輸送を支え

雇用の逆転現象改善へ 非正規労働者の正規化を

ているのは圧倒的多数の日々雇用労働者で正規社員は10パーセントに満たないのが現状です。こういった雇用の逆転現象を改善するためには正規化をすすめる課題については、18春闘の継続審議として進めてきたモデル労働協約の合意、そして新規採用者の採用基準としてモデル賃金を確立することで50パーセントの正規化をめざそうと求めています。

KURSでは、このような改善で生コン業界の人手不足を解消し、魅力あるセメント生コン産業にするため、3月末決着をめざし取り組んでいます。



健全な労使関係をめざし パートナーシップ協約締結を

また、KURSでは良好な労使関係についても重要と考え、「①連帯労組の不当な蛮行を許さず共に広域協及び関連団体の維持発展に寄与していく。②KURSに結集している労働者供給事業を発展させ広域協の安定と拡大に貢献する。③

KURSに結集する関連労組の主体性を尊重し、関係諸法令を厳守するとともに、労働環境改善をすすめる。」といった、セメント生コン業界の秩序確立と健全な労使関係の発展にかかわるパートナーシップ協約の締結を求めています。

関西の生コン業界で働く労働者のみなさんへ

職場の悩み・労働相談は、

KURS // Kinki Union council of Ready-mixed concrete Staff



06-6886-3915